

東京証券取引所 プライム市場
証券コード 9824



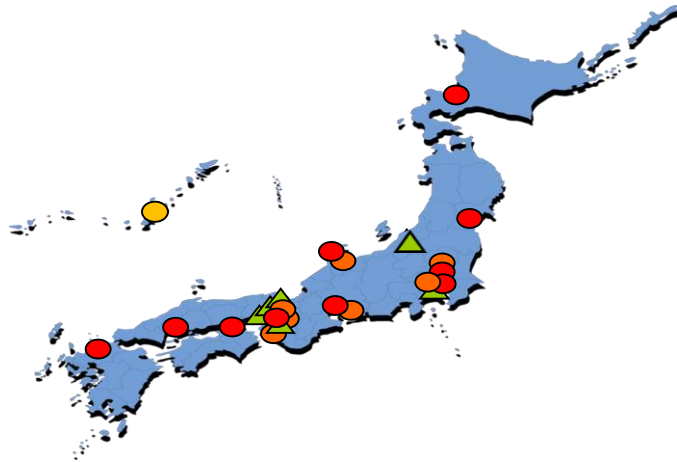
心と心をつなぐインフラへ。
「つなぐ」11月18日は電線の日

- 1 . 事業概要
- 2 . 2025年10月期第2四半期 決算概要
- 3 . 中期経営計画（2024年12月9日発表）
- 4 . 参考資料

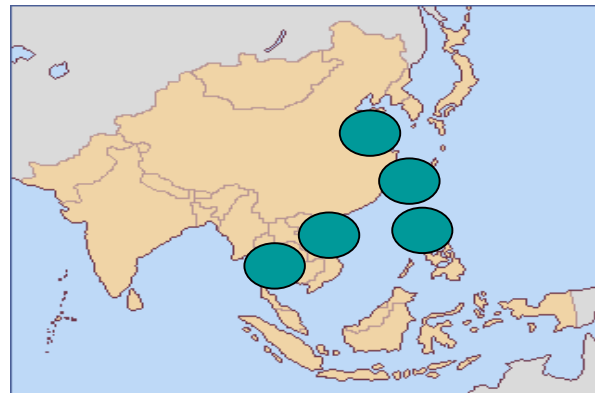
1 . 事業概要

事業概要

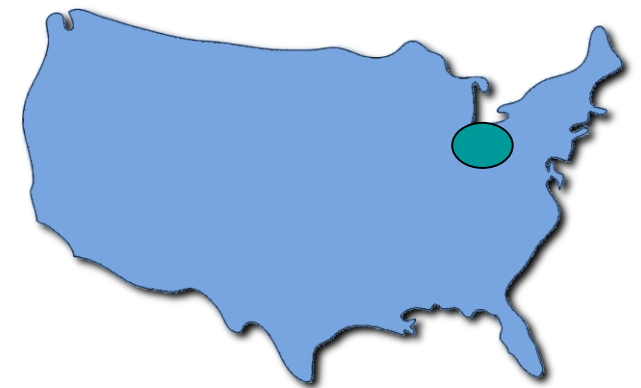
設立	昭和24年（1949年）11月18日
株式	東京証券取引所 プライム市場
資本金	25億 7,520万円
業種	商業（電線総合商社 業界トップクラス）
従業員	866名（平均年令39.3才）
子会社	国内7社／海外7社（中国・台湾・タイ・フィリピン・ベトナム・アメリカ）
事業所	国内18拠点



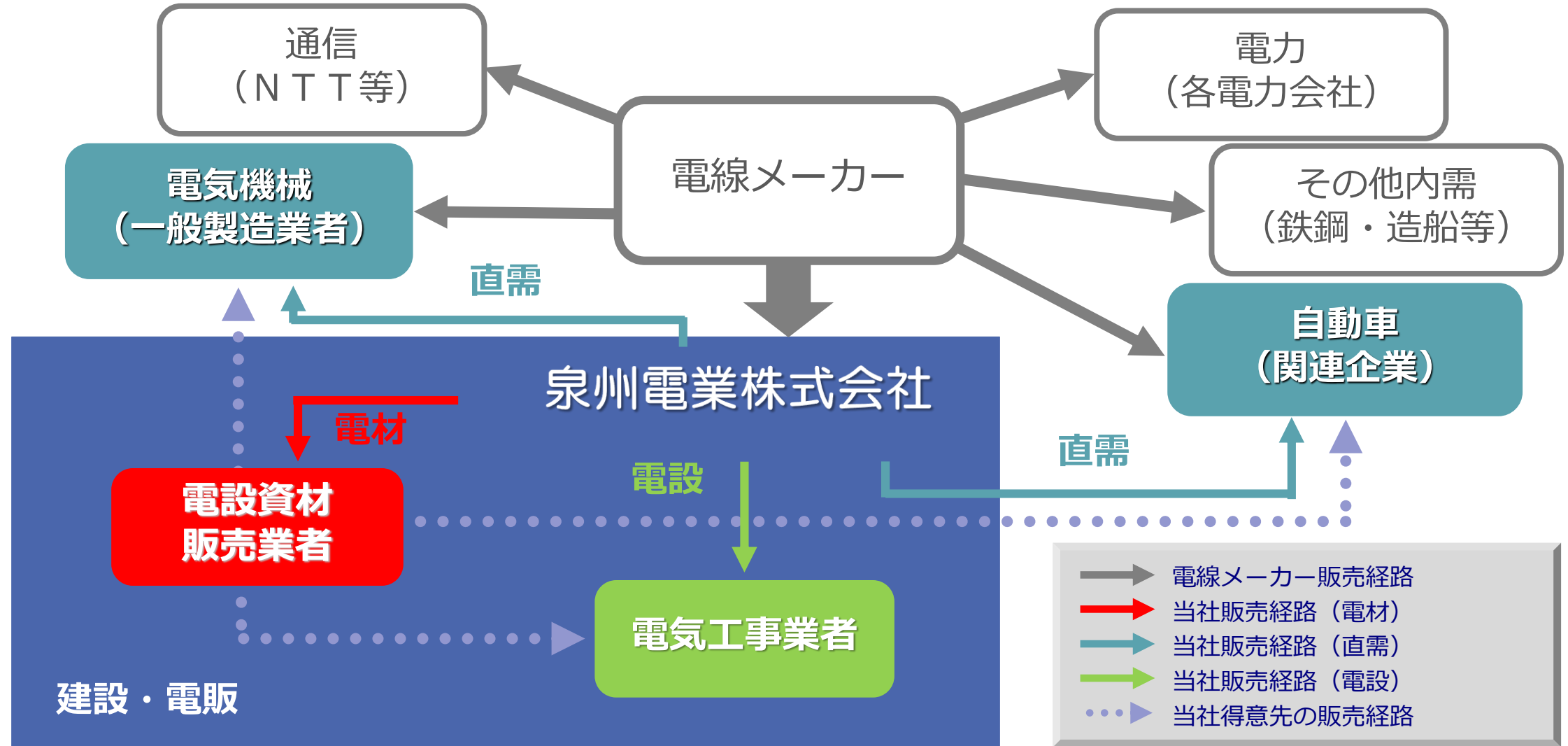
アジア



アメリカ



事業概要・電線の販売経路



主な得意先（イメージ）

〈得意先数 3,700社以上〉

電材

組合加盟の大手電材店
約1,100社
(電材店 = 電設資材販売業者)

中小を合わせ全国に
約6万社以上
電気工事業者



ビル、マンション
太陽光発電
洋上風力発電設備 等

電設

電気工事業者 上位30社
(大手を中心に)

直需

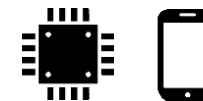
工作機械、自動車、半導体等を製造する機械・ロボットの製造業者と取引



工作機械関連製造

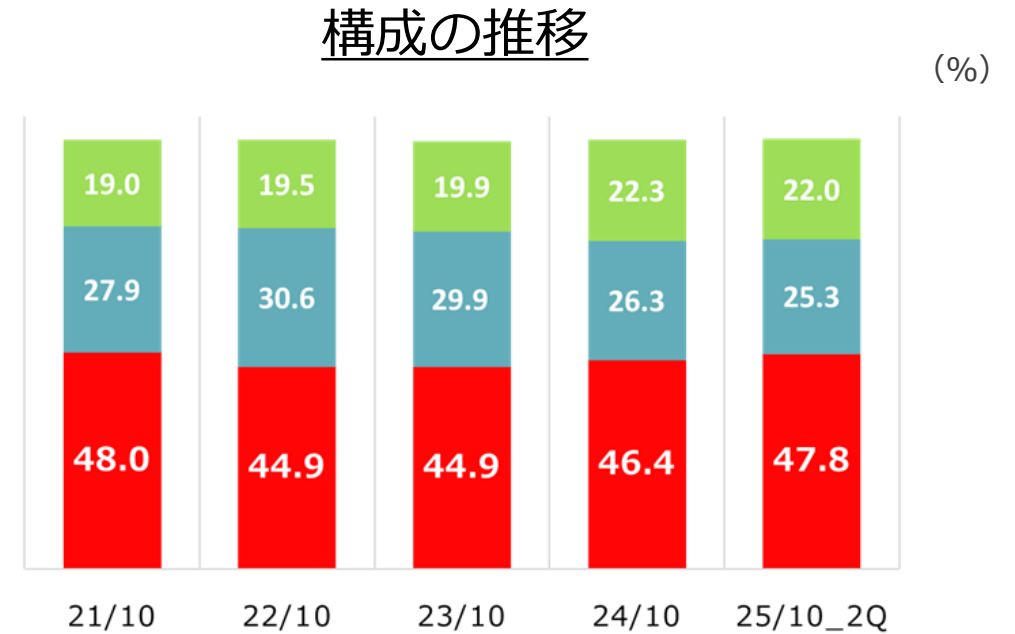
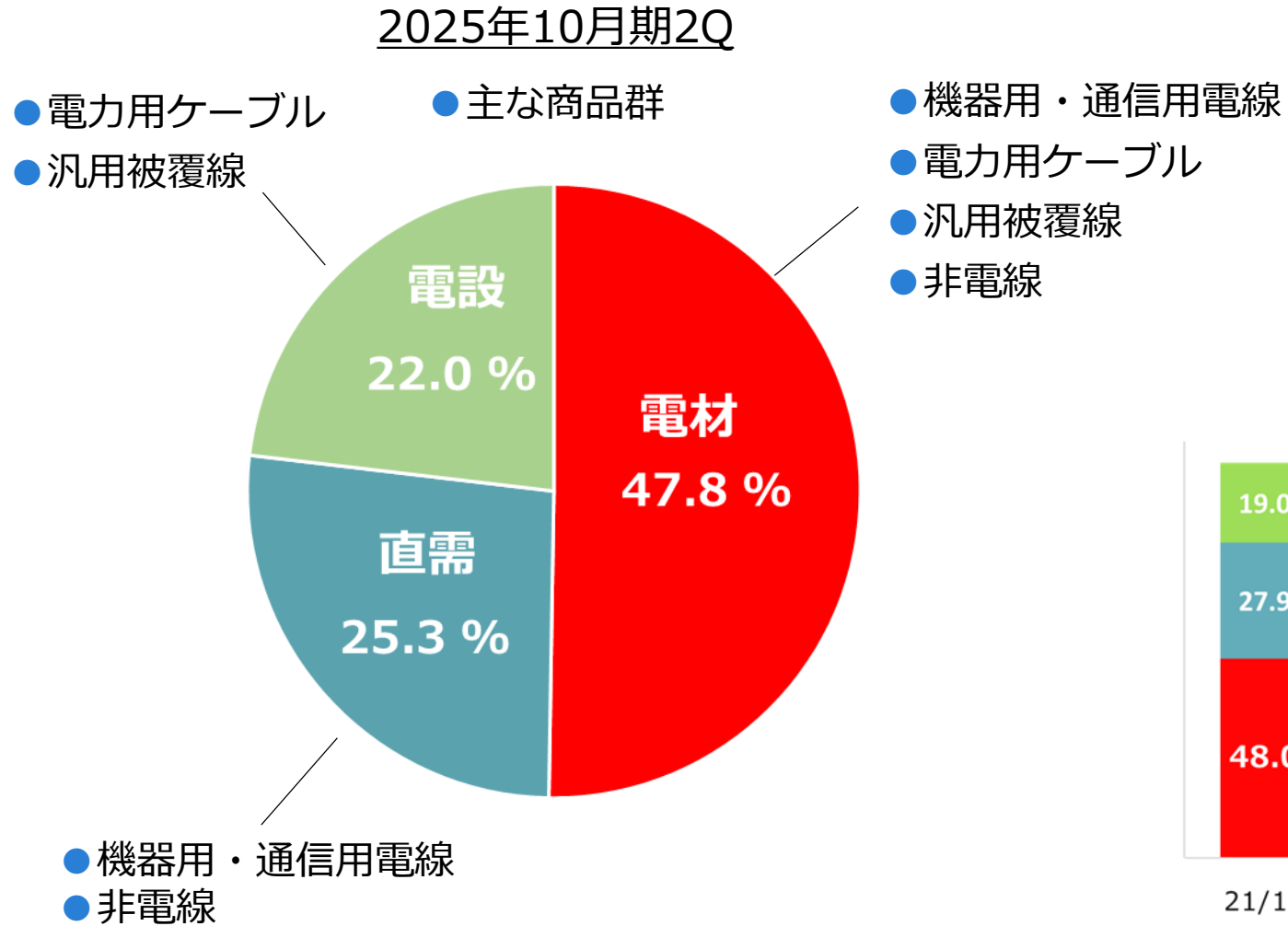


自動車関連製造



半導体関連製造

得意先の構成（単体） 2025年10月期_2Q



3つのビジネスモデル（強み）

1

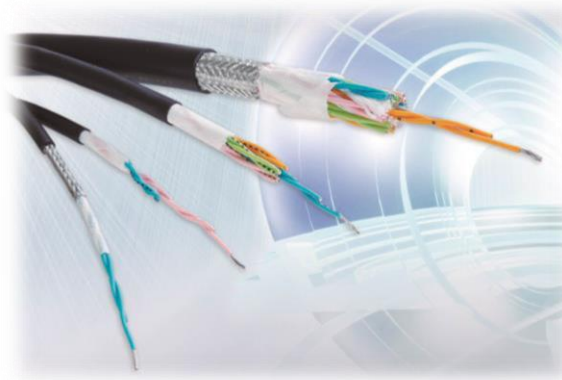
JUST IN TIME 体制 （ジャスト イン タイム）

電線は約20万種と種類も多く重量物であり、保管場所や盗難等の観点から、在庫しづらい。当社は国内（札幌～沖縄）に倉庫床面積約7万㎡の物流拠点で**5万種以上**を品揃え、“**必要な時に必要な量を**”に対応できる体制（**JUST IN TIME**）を整える。



2

オリジナル商品



ロボット等に使用されるケーブル＝**FAケーブル**（Factory Automation/ファクトリーオートメーション）を電線メーカーと開発し、当社独自商品（**オリジナル商品**）として販売。多種多様なニーズを的確に捉え、技術商社としての役割を担う。

3

電線端末加工 （ケーブルアッセンブリ）

電線販売以外に端末を付属した電線や制御盤等、**小ロット・多品種・短納期**の加工ニーズに、全国**18拠点中8か所にある加工場**で対応。またグループ会社でも体制を整備し連携を図る。



2 . 2025年10月期第2四半期 決算概要

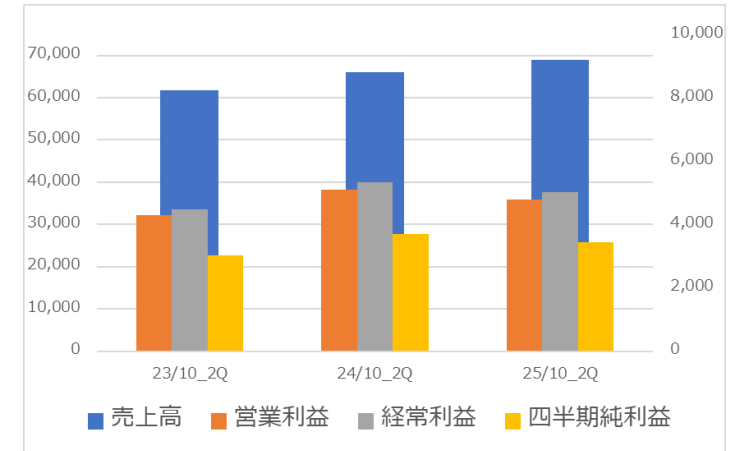
連結決算ハイライト

実績

- ・半導体製造装置向け及び工作機械向けで一部に需要の停滞も建設・電販向けが好調。
- ・銅建値平均は前期比9.2%増の144.3万円/ t

売上高
(百万円)

利益
(百万円)



株主還元策

(配当金の増配及び自己株式の取得、消却)

- ・2025年10月期 年間150円予想（当初予想140円）中間配当75円/株、期末配当75円/株（予想）
- ・取得済株式総数 10万株 取得価額総額 466,605,500円
(取得期間 2024年12月10日～2025年4月30日)
- ・自己株式の消却（50万株、消却後の発行済株式総数：1800万株 2025年5月14日消却済）
- ・自己株式の取得（20万株、10億円（上限）2025年5月1日から2025年10月31日まで）

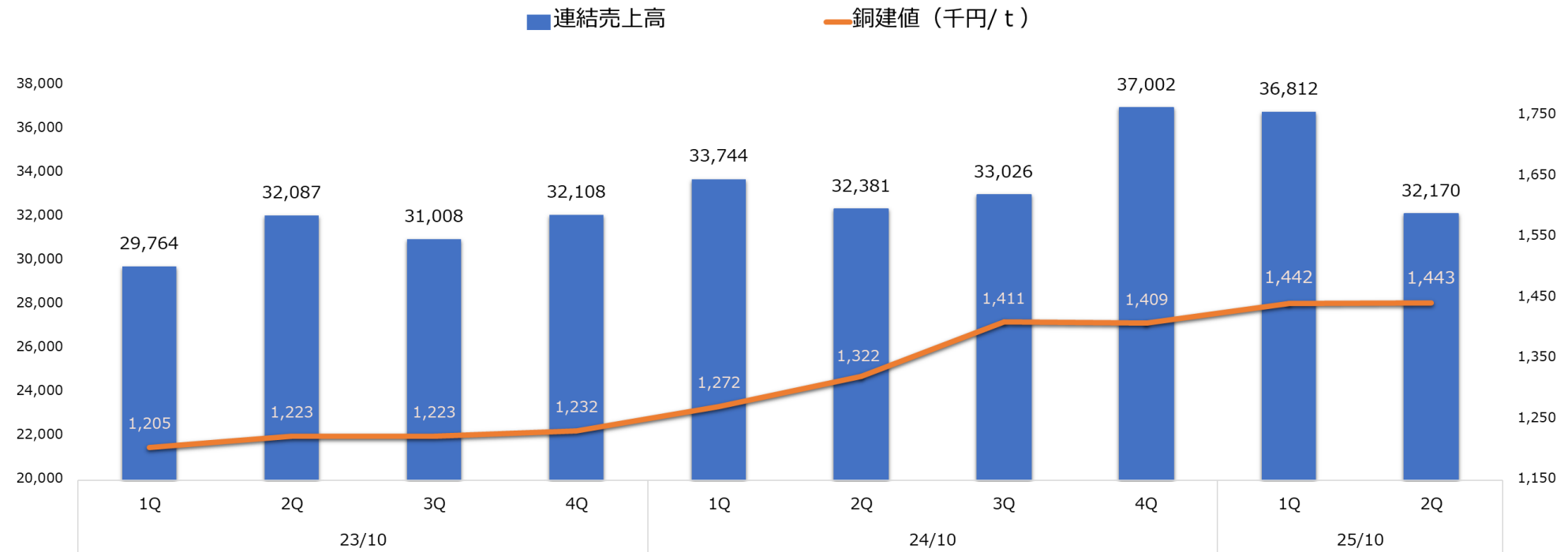
連結損益計算書の概況

(単位：百万円、百万円未満切捨て)

	2024/10_2Q		2025/10_2Q		増 減	
	金 額	%	金 額	%	金 額	%
売上高	66,125	100.0	68,982	100.0	2,857	4.3
売上原価	55,651	84.2	58,515	84.8	2,863	5.1
売上総利益	10,473	15.8	10,467	15.2	△ 6	△ 0.1
販管費	5,368	8.1	5,669	8.2	300	5.6
営業利益	5,104	7.7	4,798	7.0	△ 306	△ 6.0
営業外収益	281	0.4	302	0.4	21	
営業外費用	58	0.1	75	0.1	16	
経常利益	5,327	8.1	5,025	7.3	△ 302	△ 5.7
特別利益	112	0.1	—	—	△ 112	
税金等調整前中間純利益	5,440	8.2	5,025	7.3	△ 414	△ 7.6
法人税等合計	1,749	2.6	1,597	2.3	△ 151	
中間純利益	3,690	5.6	3,427	5.0	△ 262	△ 7.1
非支配株主中間純利益	16	0.0	22	0.0	5	
親会社株主中間純利益	3,674	5.6	3,405	4.9	△ 268	△ 7.3
平均銅建値（千円/ t）	1,322		1,443		121	9.2

連結売上高 四半期推移

(百万円)

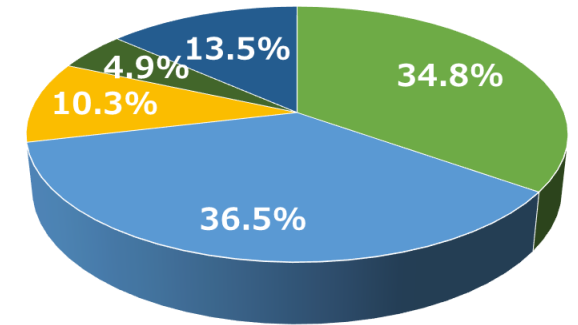


商品別売上高（単体）

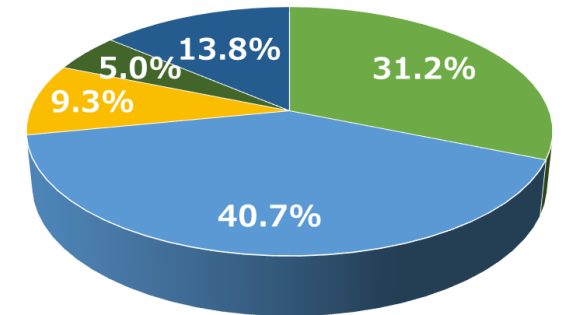
（単位：百万円）

	2024年10月期 2Q実績		2025年10月期 2Q実績		増減	(前期比)
		(構成比)		(構成比)		
● 機器用・通信用電線	21,847	34.8%	20,409	31.2%	△ 1,438	△ 6.6%
● 電力用ケーブル	22,891	36.5%	26,560	40.7%	3,669	16.0%
● 汎用被覆線	6,439	10.3%	6,086	9.3%	△ 353	△ 5.5%
● その他電線	3,140	4.9%	3,237	5.0%	97	3.1%
● 非電線	8,461	13.5%	9,016	13.8%	555	6.6%
合計	62,780	100.0%	65,309	100.0%	2,529	4.0%
平均銅建値（千円/ t）	1,322		1,443		121	9.2%

2024年10月期_2Q実績



2025年10月期_2Q実績



連結通期予想・見通し（2024年12月9日発表）

（単位：百万円,%）

	2024年10月期		2025年10月期			2024年10月期		2025年10月期		
	2Q実績	構成比	2Q実績	構成比	前期比	実績	構成比	予想	構成比	前期比
売上高	66,125	100.0	68,982	100.0	4.3	136,153	100.0	140,000	100.0	2.8
営業利益	5,104	7.7	4,798	7.0	△ 6.0	10,349	7.6	11,000	7.9	6.3
経常利益	5,327	8.1	5,025	7.3	△ 5.7	10,761	7.9	11,200	8.0	4.1
親会社株主に帰属する 当期純利益	3,674	5.6	3,405	4.9	△ 7.3	7,578	5.6	7,700	5.5	1.6
平均銅建値（千円/ t）	1,322		1,443		9.2	1,409		1,450		2.9

連結貸借対照表の概況

(単位：百万円)

	2024/10	2025/10_2Q	増減		2024/10	2025/10_2Q	増減
現金・預金	30,513	33,738	3,225	支払手形・買掛金	48,676	45,180	△ 3,495
受取手形・売掛金	26,451	21,050	△ 5,400	短期借入金	381	381	0
電子記録債権	13,149	11,990	△ 1,159	1年内償還予定の社債	14	14	—
有価証券	20	—	△ 20	未払法人税等	2,262	1,606	△ 655
商品	8,046	8,365	319	賞与引当金	852	842	△ 10
仕掛品	194	135	△ 59	その他流動負債	1,732	1,484	△ 248
原材料及び貯蔵品	294	239	△ 55				
その他流動資産	772	322	△ 449				
流動資産合計	79,442	75,842	△ 3,599	流動負債合計	53,920	49,510	△ 4,410
有形固定資産	21,887	22,733	845	社債	28	21	△ 7
無形固定資産	245	207	△ 37	退職給付に係る負債	2,224	2,255	30
投資その他の資産	10,881	11,107	226	その他固定負債	680	706	24
固定資産合計	33,014	34,048	1,033	固定負債合計	2,935	2,984	48
				負債合計	56,856	52,494	△ 4,361
				資本金	2,575	2,575	—
				資本剰余金	700	700	—
				利益剰余金	53,760	54,123	363
				自己株式	△ 3,997	△ 2,486	1,510
				株主資本計	53,038	54,912	1,873
				包括利益累計額	2,172	2,033	△ 138
				新株予約権	22	29	7
				非支配株主持分	368	421	53
				純資産計	55,601	57,396	1,795
資産合計	112,457	109,891	△ 2,565	負債・純資産合計	112,457	109,891	△ 2,565

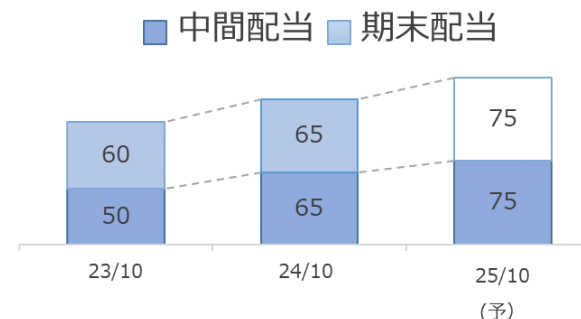
株主還元策

1

配当金（20円増配の年間150円予想）

安定的な配当を基本方針とし、業績・内部留保等を考慮し、総合的に判断して配当を実施。

2025年10月期は**中間配当75円（当初予想70円）**
期末配当75円予想（当初予想70円）となり、
前期から20円の増配予想。



2

自己株式の取得及び消却

株主還元の充実と資本効率の向上及び経営環境の変化に対応した機動的な資本政策を遂行するため、自己株式を取得中。尚、同理由により自己株式を消却済。

- ・取得し得る株式総数 **200,000株**（上限）
- ・取得価額総額 **1,000,000,000円**（上限）
（取得期間 2025年5月1日～2025年10月31日）

3

株主優待（年1回100株以上保有株主様）

1年未満：1000円分のオリジナルQUOカード
1年以上：2000円分のオリジナルQUOカード

- ・消却株式の総数 **500,000株**
- ・消却後の発行済株式総数 **18,000,000株**
（消却日 2025年5月14日）

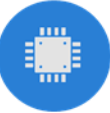
3. 中期経営計画（2024年12月9日発表）

中期経営計画 SS2027：目標

2023年12月7日公表の2026年10月期を最終年度とする「泉州電業グループ中期経営計画」（連結売上高：1,500億円、経常利益：100億、ROE：10.0%以上）を2年前倒しで目標を達成したため、新たに2027年10月期を最終年度とする「泉州電業グループ中期経営計画」を策定した。

	2024年10月期 実績	2027年10月期 目標		今後の取り組み	
連結売上高	1,361億円	1,600億円	+17.6%	ROE $\geq 15\%$	収益力の更なる向上
経常利益	107億円	130億円	+21.5%		
R O E	14.4%	15%以上	+0.6pt	配当性向 $\geq 35\%$	株主還元の充実
配当性向	30.1%	35%以上	+4.9pt	総還元率 $\geq 50\%$	
株主総還元率	48.0%	50%以上	+2.0pt		
P B R	1.62倍	2.0倍以上	+0.4倍	PBR ≥ 2 倍	IR(投資家)、SR(株主)活動の強化

中期経営計画 SS2027：市場環境・予測

		2024年10月期	2025年10月期-2027年10月期	業種
半導体関連 		・ AI需要増 ・ 製造業者の在庫調整	 ・ AI需要継続	直需 電材
工作機械関連 		・ 製造業者の在庫調整	 ・ 製造業者の在庫調整終了	
自動車関連 		・ 堅調に推移	 ・ EVの加速、蓄電池	
再生可能 工不関連  		・ 太陽光発電増	 ・ 太陽光、洋上風力発電需要継続	電材 電設
建設関連 		・ 大型半導体工場 ・ 再開発、データセンター	 ・ 大型製造工場 ・ 再開発、データセンター	
銅価格		・ 急激な上昇	 ・ 緩やかな上昇	—

中期経営計画 SS2027：事業戦略

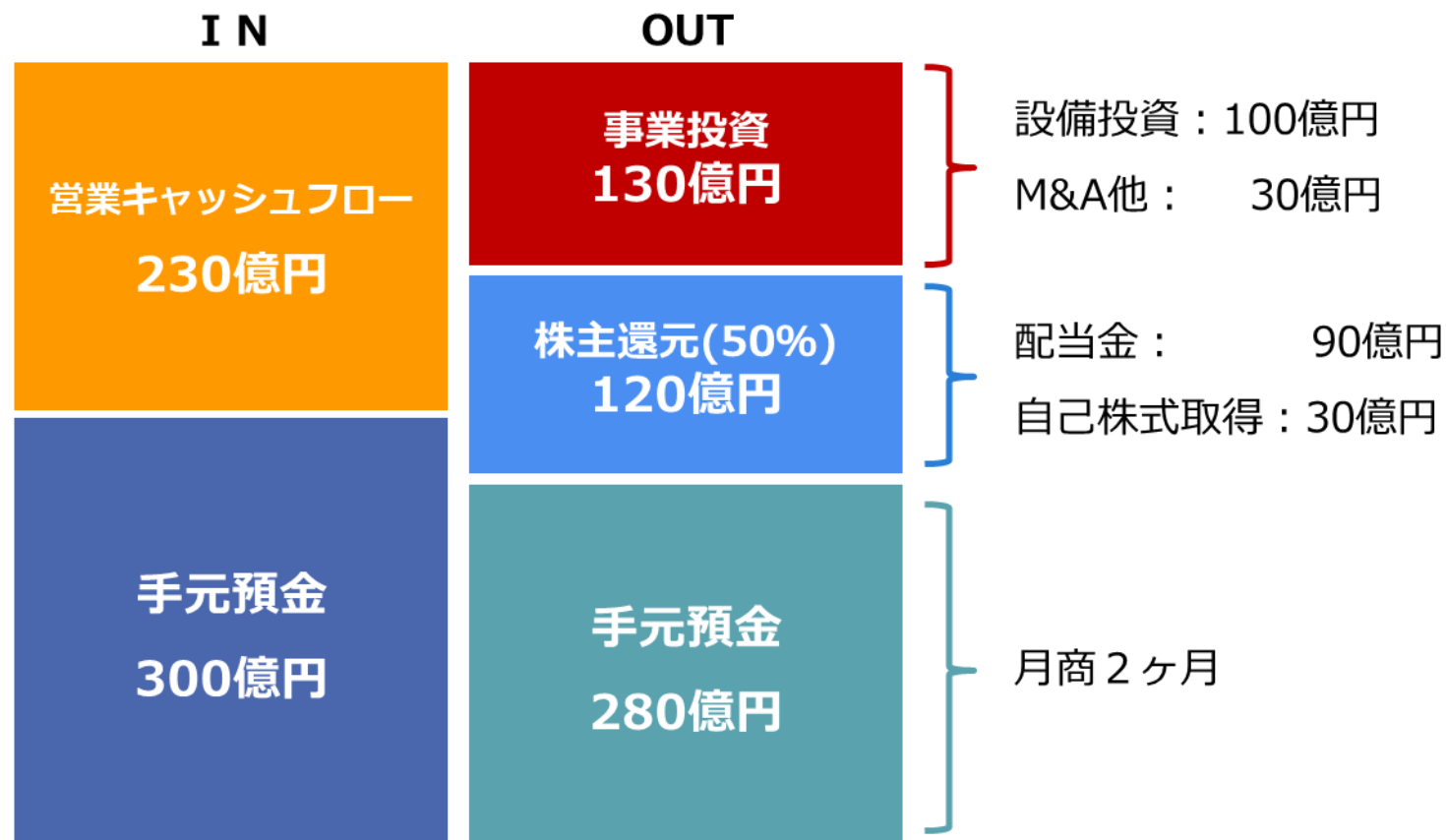
オリジナル商品開発及び加工部門強化で 直需部門の売上UP	2027年10月期
自社ブランド含む非電線商品の開発及び拡販、 新分野の開拓	直需売上シェア 26% ▶ 30%
関東地区営業強化及びその他地区のシェア拡大	非電線売上シェア 13% ▶ 17%
JUST IN TIME体制の充実	設備投資（P.22）
グローバル展開の強化 （グループ収益向上）	グローバル長期目標 連結売上比率30% インドへ進出
サステナビリティ経営	ESGの重要課題（マテリアリティ）に 対する取り組みの推進（P.24）
泉州変革プロジェクトの推進	

中期経営計画 SS2027：財務戦略

財務戦略

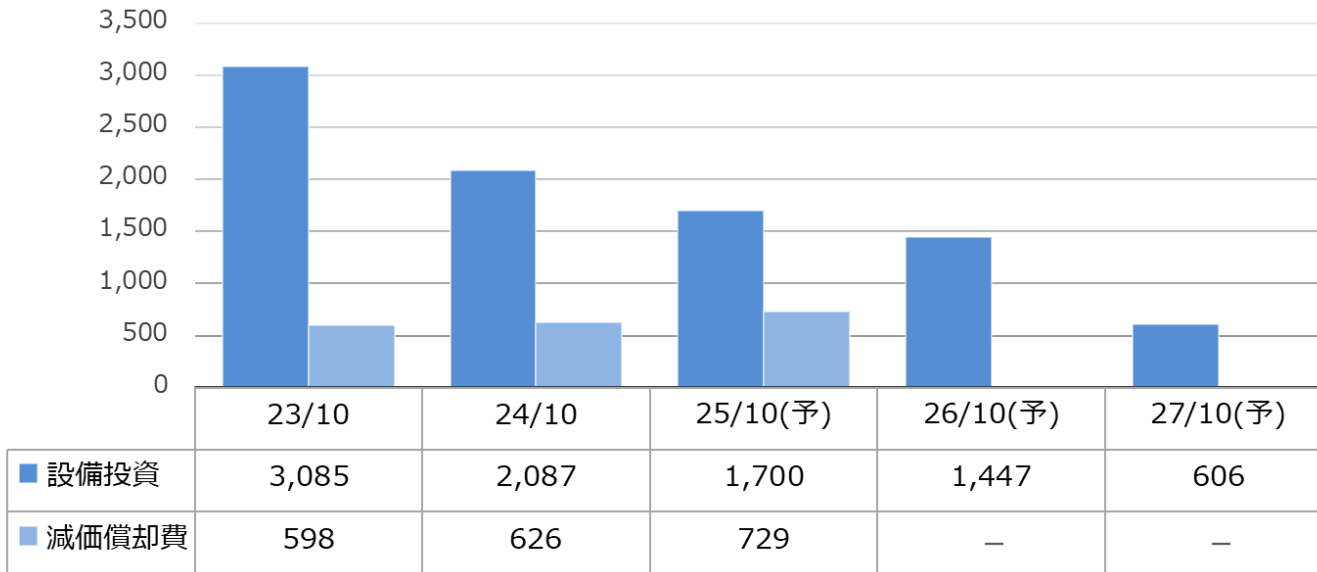
キャッシュフロー（2025年10月期-2027年10月期）

営業活動により創出する
キャッシュより財務健全
性を確保し、投資と株主
還元に分ける。



中期経営計画 SS2027：設備投資と減価償却費

(単位：百万円)



2025年10月期	設備投資理由
名古屋FAセンター (2025年4月開設)	ケーブルアッセンブリ、制御盤組立て等
2026年10月期	設備投資理由
沖縄営業所 (現、沖縄物流センター)	業容拡大等に伴い営業所を開設



写真：名古屋FAセンター

中期経営計画 SS2027：ソイルヒーター

新分野開拓

ソイルヒーター



アグリ事業で2027年までに
年間売上高10億円

*2024年9月リリース（アビルヒーターを改良）

農業用地中加温ビニール線

ビニールハウス等の土壌を直接温めることで**CO2の排出削減に寄与**し、生育スピードが早まることで**収穫回転率（サイクル）を上げる**。



SDGsに貢献

燃料を使用するボイラーに代わり、ビニールハウス内を温めることから**脱炭素、省エネ**製品。



その他

農業関連の展示会へも出展しPR。新聞等のメディアPR。
試験農場の様子はYouTubeにて配信中。



2025年日本国際博覧会「TEAM EXPOパビリオン」へ参加

アグリ事業担当を中心とした泉州電業アグリチームは、「新しい未来スマート農業で、地球環境にも人にも優しい農業を！」の取り組みを、「TEAM EXPO 2025」プログラム／共創チャレンジとして登録されています。同プログラムの参加者として、「TEAM EXPOパビリオン」へ参加いたします。 https://www.senden.co.jp/pdf/financer/ns_241204_a.pdf

中期経営計画：サステナビリティ経営

マテリアリティ（重要課題）			関連するSDGs項目	TOPICS
E	環境保全	CO2排出量削減 気候変動への対応 環境法規制の遵守	    	●2024年12月 コーポレート・ガバナンス報告書 ●2025年1月 コーポレート・ガバナンス報告書
S	人権の尊重と配慮 働きがいのある職場環境の整備 安定的な商品供給とサービスの供給	情報セキュリティ強化 品質管理体制の強化 取引先・従業員との エンゲージメント向上 健康経営の推進 安全衛生の充実 ダイバーシティの推進 福利厚生の実施	        	●2025年2月 「泉州電業グループ 統合報告書2025」 発行 https://www.senden.co.jp/financer/data/integrated-report/2025/02/2025.php ●2025年3月 「健康経営優良法人2025」 認定 「2024環境報告書」 発行
G	ガバナンスの強化	コーポレート・ガバナンスの充実 コンプライアンスの徹底 リスク管理	 	●2025年4月 子育てサポート企業として 「くるみん認定」 取得

「くるみん認定」の取得

当社は、次世代育成支援対策推進法に基づき、厚生労働省より「子育てサポート企業」として「くるみん認定」を取得いたしました。この認定は、従業員が仕事と育児を両立できる環境を整えるための具体的な取り組みが評価された結果です。育児休業制度の充実や職場環境の改善を通じて、従業員が安心して働ける環境作りを推進してまいりました。

今回の認定を契機に、多様な働き方を支援し、社員の幸福と企業の成長を両立させるため、更なる働きやすさの向上に努めてまいります。



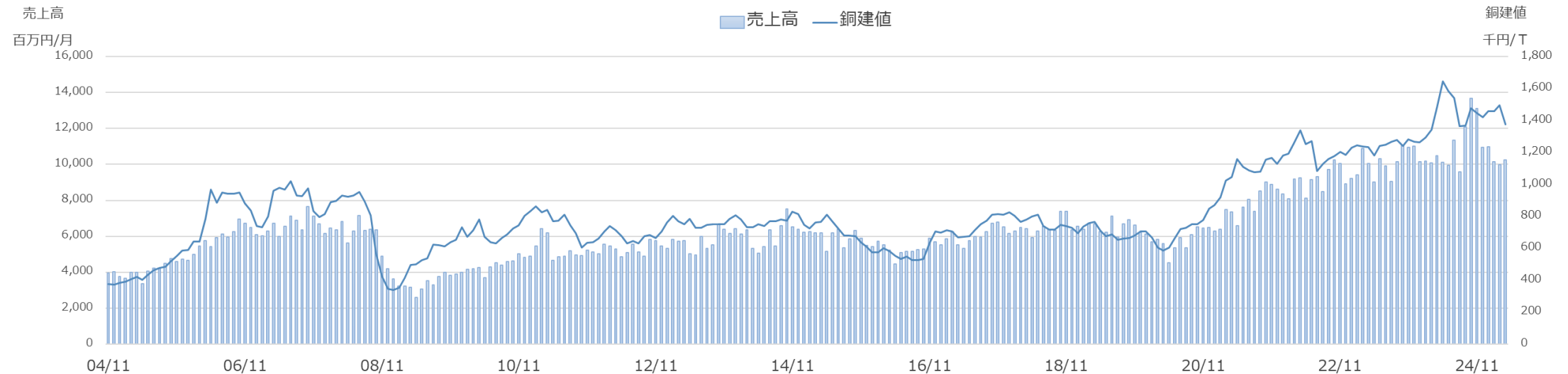
4. 参考資料

電線と銅建値

電線には「銅電線」「アルミ電線」の2種類があり、当社が取り扱うほとんどが「銅電線」である。
銅電線の主材料である銅の価格（銅建値）は、電線を販売する上で重要。銅建値と売上高の推移は次の通り。

国内銅建値は、LME＝ロンドン金属取引所（London Metal Exchange）の国際銅建値と為替を換算し、JX金属により決定されます。

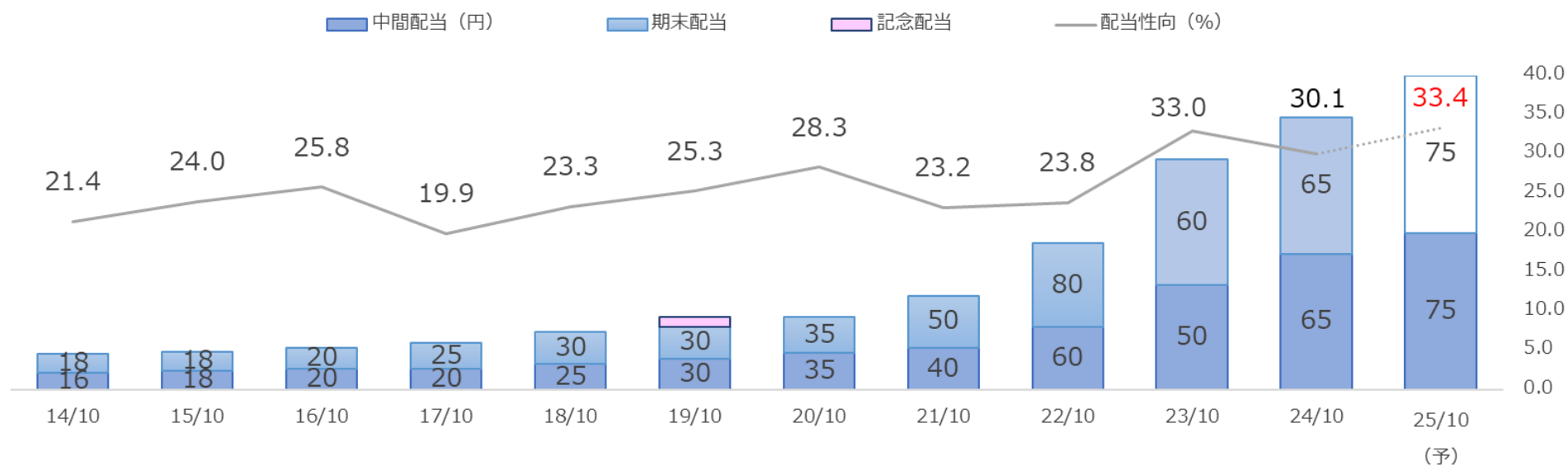
〈銅建値と月次売上高推移（単体）〉



配当金・配当性向の推移

12年連続実質増配予定

(円,%)

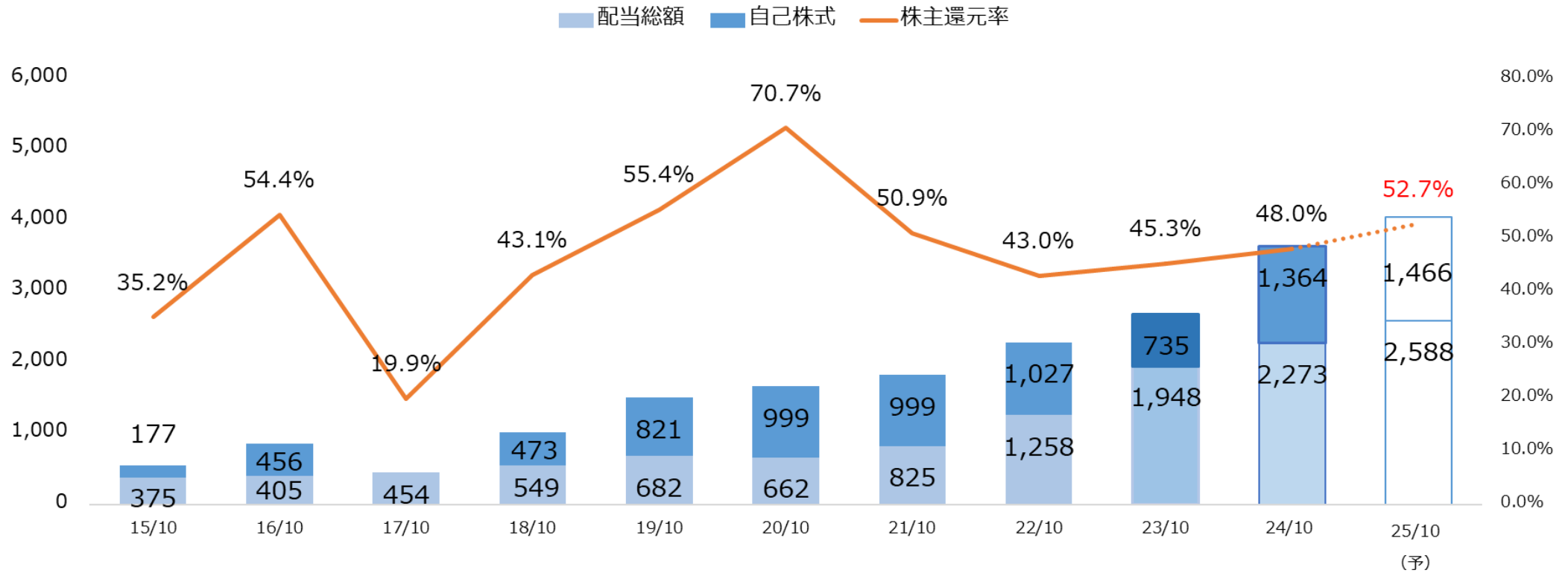


(注)当社は2022年11月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っており、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して配当性向を算出。

株主還元（配当＋自己株式取得）の推移

（単位：百万円）

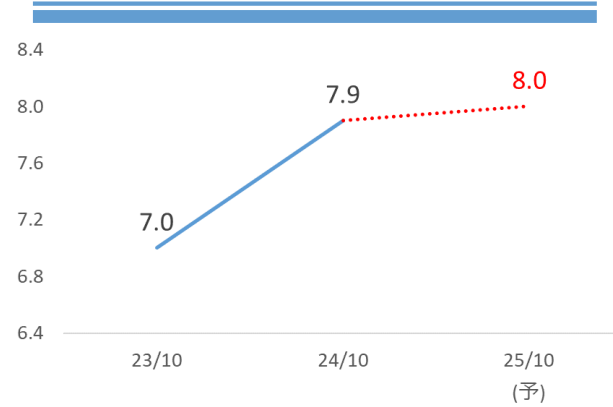
配当＋自己株式取得の継続的な株主還元を実施



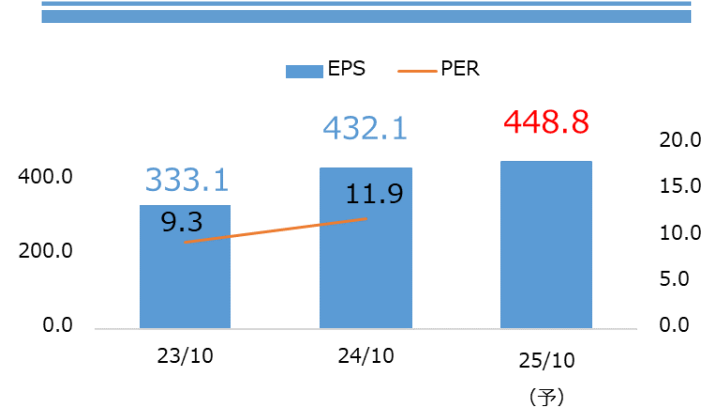
主な指標

赤 = 2025年10月期予測 青 = 実績

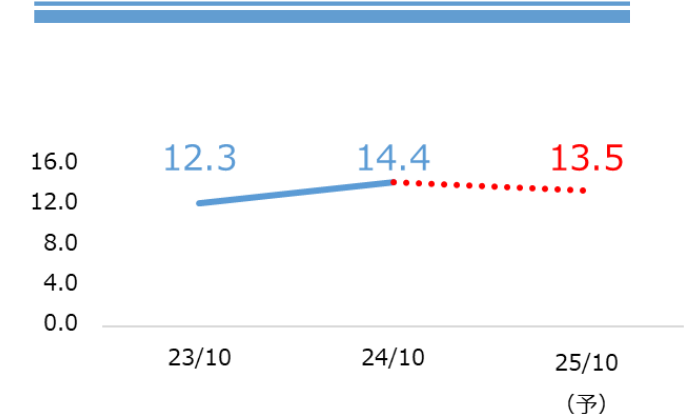
経常利益率 (%)



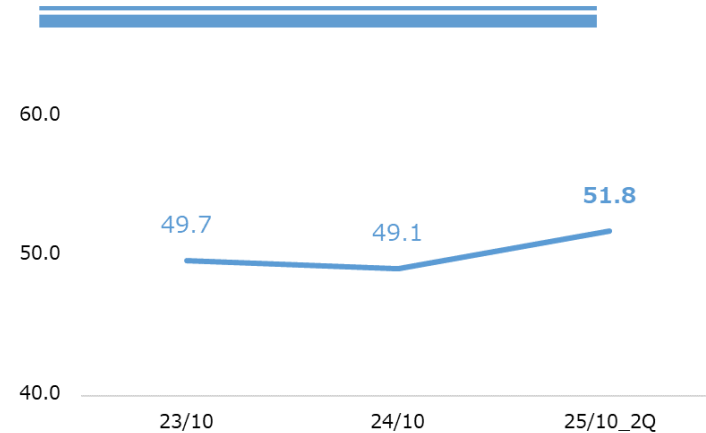
EPS・PER (円,倍)



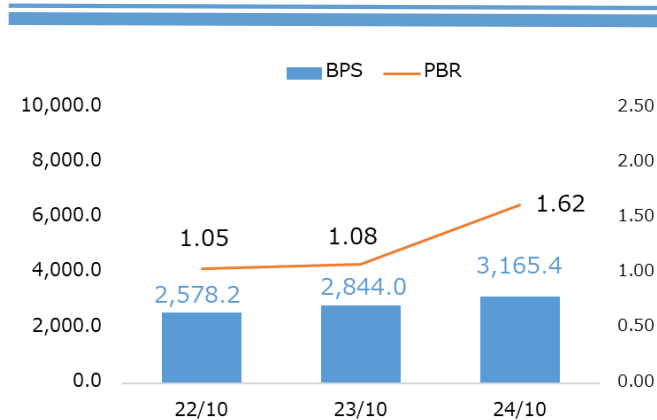
ROE (%)



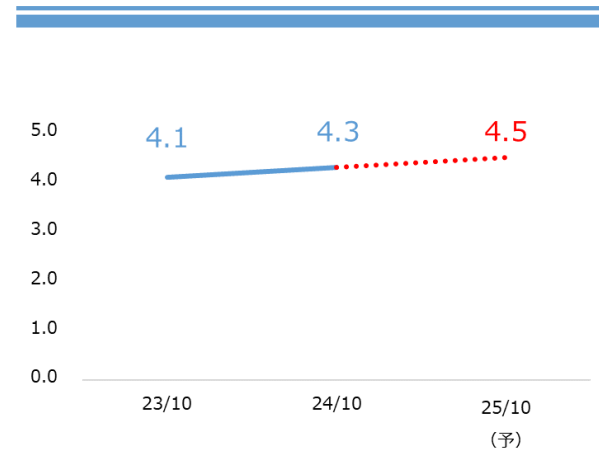
自己資本比率 (%)



BPS・PBR (円,倍)



DOE (%)



主な指標

	2017年10月期	2018年10月期	2019年10月期	2020年10月期	2021年10月期	2022年10月期	2023年10月期	2024年10月期
売上高（百万円）	74,956	82,038	83,676	74,288	92,463	113,633	124,967	136,153
営業利益（百万円）	3,202	3,868	3,979	3,124	4,743	7,464	8,366	10,349
経常利益（百万円）	3,455	4,105	4,206	3,382	5,004	7,894	8,770	10,761
親会社株主に帰属 する当期純利益（百万円）	2,289	2,371	2,714	2,351	3,583	5,314	5,920	7,578
営業利益率	4.3%	4.7%	4.8%	4.2%	5.1%	6.6%	6.7%	7.6%
自己資本比率	58.0%	56.8%	57.7%	59.8%	50.9%	48.4%	49.7%	49.1%
ROE	6.4%	6.3%	7.0%	5.9%	8.6%	12.0%	12.3%	14.4%
期末株価＊	1,255円	1,304円	1,425円	1,446円	2,382円	2,696円	3,085円	5,130円
1株当たりの純資産額＊	1830.83円	1921.82円	2047.40円	2147.90円	2342.59円	2578.24円	2843.95円	3165.42円
PBR	0.69倍	0.68倍	0.70倍	0.67倍	1.02倍	1.05倍	1.08倍	1.62倍
年間配当	45円	55円	70円	70円	90円	140円	110円	130円
配当性向	19.9%	23.3%	25.3%	28.3%	23.2%	23.8%	33.0%	30.1%
株主総還元率	19.9%	43.1%	55.4%	70.7%	50.9%	43.0%	45.3%	48.0%

2017年11月 東京証券取引所第1部へ上場

2022年4月 東京証券取引所プライム市場へ上場

＊ 2022年11月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行ったため、期末株価及び1株当たりの純資産額の2021年10月期以前の数値は1/2で表示しております

ご清聴ありがとうございました



東京証券取引所 プライム市場
コード 9824

泉州電業株式会社

掲載内容に関する注意事項

本資料のいかなる情報も、弊社株式の購入や売却などを勧誘するものではありません。将来の業績は、様々な要素により、これらの業績見通しとは異なる結果となりうることに留意下さい。本資料の利用は、他の方法により入手された情報とも照合確認し、利用者の判断によって行なって下さい。

万が一この情報にもとづいて被ったいかなる損害について、弊社及び情報提供者は一切責任を負いません。投資に関する決定は、利用者ご自身の判断において行われるようお願いいたします。

尚、情報は常に最新情報を反映しているものではないことをご承知おき下さい。



泉州電業株式会社